

2021
2月15日

「熱」「空調」設備の省エネトータル課題解決!! 事例に学ぶ省エネと 真のBCP対策

WEBセミナー LIVE 配信

※本セミナーは熱・空調設備を使用する需用家向けの講座です。同業他社のお申し込みはご遠慮ください。

受講料
無料

定員100名
(先着順)

協賛：(株) チョープロ/ENEOSグループ (株)、協力：ダイダン (株) / (株) ノーリツ

省エネ・環境、そして経営に貢献！
企業・工場等の利益に貢献できる“前向きな省エネ”をご提案します。

エネルギー管理、エネルギー使用設備の運転・保守等を担当されている方々を主な対象に、空調システムの省エネをはじめ、温水システムの省エネ、および環境対策を推進する上で必要不可欠な知識や着眼点をご説明いたします。

カリキュラム

14:00～17:00

14:00～ 開講挨拶（接続の開始は13時45分頃からを予定しています。）
内容やタイトルが変更になる場合があります。

講演1 コロナ禍と「その後」を睨んだ省エネ・BCP対策（講師：一般財団法人 省エネルギーセンター） 30分

気候変動の影響等により頻発する自然災害に加え、感染症対策もBCPにおいて考慮すべき！難しい時代に合った今後の省エネルギーとは…。防疫対策（特に換気）で懸念されるエネルギー費増への対応も含め、平時・緊急時を両立させる「これからのエネルギー管理」のあり方を概説します。

休憩 5分

講演2 職場環境の安心の確保と省エネの実現……………（講師：ダイダン 株式会社） 30分

昨今の気候変動に加え新型コロナの感染対策は省エネに対して高いハードルとなっています。安全で安心できる職場環境を実現することは、企業にとって重要な要素であり企業価値を高めるための手段でもあります。コロナ禍に注目されている全熱交換器の導入にあたってのポイントや、新型コロナの感染対策を実施しても省エネが実現できた事例について解説します。

休憩 10分

講演3 「温水装置」から考える省エネルギー提案……………（講師：株式会社 ノーリツ） 30分

お湯を使用する多くの施設で使われる様々な関連機器。給湯設備・ボイラー・ろ過装置、これらの機器のエネルギーを効率よく使うにはどうしたらよいか…。衛生上の法規則を順守しつつ何とか省エネ余地を見出したいところ…。お湯のプロの視点から、その検討に必要な知識・情報・省エネ技術について、事例を交えて解説します。

休憩 5分

講演4 省エネ・BCP対策を考慮した最適なエネルギーの選択（講師：ENEOSグループ 株式会社） 30分

省エネ及びBCP対策の効用を最大化する要素として「そもそもどのエネルギーを使うか」という着眼点が重要です。緊急時に必要なエネルギーを「どのように」考えるべきなのか。本セミナーで紹介した熱設備等の最適活用を念頭に、エネルギーの選択という視点から省エネ・BCPを考えます。

● 講演の合間に、5分程度の休憩をとる予定です。セミナー講演終了後、16:30ごろからQ&Aの実施を予定しております。

お申し込み確認後、事務局より Zoom の招待メールを送信いたします。

要事前申込

お問い合わせ

省エネルギーセンター 人材育成推進部

◆電話 03-5439-9774 ◆メール seminarjukousya@eccj.or.jp

参加お申し込みはこちらの「WEB」フォームをご利用ください

テキストの事前配布は行いません。ご希望の方は、セミナー終了後各講演企業にご連絡ください。
申し込みフォームがご利用いただけない場合は上記アドレスに メールにてお申込みください。

※本セミナーを受講するには、パソコン等をインターネットに接続できる環境が必要です。

申し込み
しめきり日

2/11

